

新たな文化振興ビジョン策定に向けた検討状況について

1 背景

平成21年3月に策定した「浜松市文化振興ビジョン」からおおむね10年を経過する間に社会情勢も変化し、文化に求められる役割はさらに多様化してきている。新たな文化振興ビジョンは、幅広い見地から意見を聴取し、本市における文化振興政策の基本的な方針を検討するため、平成30年6月に「浜松市における文化振興のあり方検討会」を設置し、平成31年度中の策定を目指して検討を進めている。

2 会議の開催状況

現在までに、以下のとおり3回の会議を開催している。

- ・第1回 平成30年6月21日（木）
議事 検討会の進め方について、市民アンケート等について
- ・第2回 平成30年9月12日（水）
議事 文化振興ビジョンの振り返り、現状分析、新ビジョンの基本目標
- ・第3回 平成30年12月10日（月）
議事 新文化振興ビジョンの目指す都市のイメージ、基本方針、施策の方向性

3 現在の検討状況

第3回の会議において、新文化振興ビジョンの大まかな枠組みの考え方として、別紙「新文化振興ビジョンの体系図（案）」を示し、様々なご意見をいただいた。

この体系図（案）を前提としつつ、委員からの意見を踏まえて、さらに文化振興ビジョン案の策定を進めていく。

4 今後のスケジュール

平成31年 3月	新文化振興ビジョン素案について
4～6月	修正案の検討
7月頃	パブリックコメント案
8月頃	パブリックコメントの実施
11月頃	パブリックコメントの意見に対する考え方
平成32年 2～3月頃	新文化振興ビジョン最終案

①都市の将来像

市民協働で築く「未来へ輝く創造都市・浜松」

②目指す都市のイメージ

文化で市民の幸せを創りだす都市

市民が地域独自の文化に対して誇りに感じている

誰もが気軽に多様な文化を楽しむことができる

文化が暮らしの豊かさを高め、都市の活力となっている

